外郭団体の見直し（松山市）

人口　514，781人

担当部署　総務部　行政改革推進課

取組み事例のURL

http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/gyosei/gaikakudanntai.html

【取組概要】

「松山市外郭団体改革推進プラン」を策定し、市と外郭団体、団体間の役割分担や、市の人的関与及び財政的関与の在り方等を抜本的に見直し、市の取り組むべき事項を明確にするとともに、経営主体である各団体も、引き続き、自ら積極的な改善・改革を実施。

【取組みの効果】

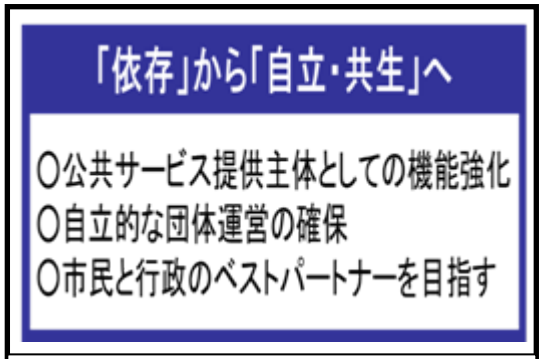
・H17年を基準とし、H22年度当初の総職員数を5.0%純減させる目標に対し、6.4%の純減を達成。
・松山市施設管理公社と松山市障害学習振興財団を統合し、松山市文化・スポーツ振興財団を設立し、効率的かつ効果的な施設の管理運営を実現。

【他団体へのアドバイス】

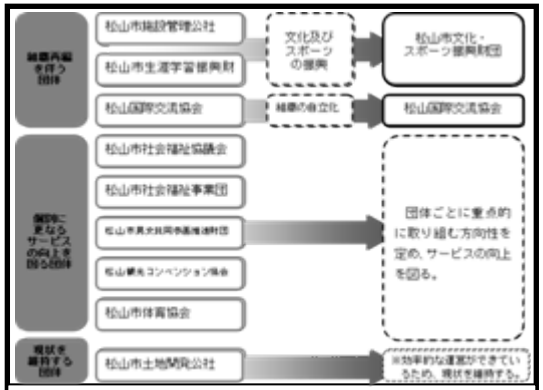
・市主導ではなく、両団体に統合のメリットを理解してもらい、団体が積極的に統合に取り組む環境を整備。
・職員の処遇（身分、給与等）については、早期の段階から方向性等を説明し、財団職員等の不安を払拭。

【創意・工夫した点】

・統合により大規模組織となることから、部制を導入するなど効率化を図ると共に、役割分担・責任体制を明確化
・組織再編に併せ、昇任試験により財団職員を課長級に登用し、財団プロパー職員のモチベーションを向上



外郭団体の見直しのコンセプト



外郭団体の見直しの方向性